



古田川は、カッパ伝説などを生んだふるさとの川であり、町の中心部を流れていることから、川辺では人々が集い語り、憩いの川として親しまれてきた。

「かっぱ広場」は、河川改修と道路改良に併わせて、河川沿いに公園化整備を行ったもので、広場には伝説に登場する滑稽なカッパのモニュメントや人々の集いの場となるように木々を配置している。また、川に架かる人道橋は、めどち（カッパ）ばし、けやぐ（友達）ばしと親しみやすい方言を使った名称を与えている。

広場と橋の周辺は、学校帰りの子供たちが遊んだり、行き交う人々が足を止めて語り合うコミュニケーションの場として親しまれ、水虎様宵宮の灯ろう流しや消防団の玉落し競技会、釣り大会などのイベント会場として利用されている。

DATA・BOARD 62

- ①青森県西津軽郡木造町字千年
- ②延長：1,320m
- ③広場：遊歩道、橋、モニュメント
- ④擬石コンクリート、インターロッキングブロック、植栽ほか
- ⑤灯ろう流し、消防団の玉落し競技会、夏まつりの魚釣り会場

